

道

2020・9・23

通信 No 1603



オオバ

本日の練習

吉野町市民フザホール（小坂先生・二宮先生）

前半開始 午後6時10分

※パートによっては定員に満たない事があります。

後半開始 午後7時35分

各パート運営委員と相談の上通しでご参加下さい。

練習曲 鶴 百万本のバラ マロースカ 道

※楽譜について『改定版楽譜』が受付にあります。必ずお取りください。中山先生から連絡があり、内容に一部訂正や加える箇所があります。

- ① 「ル、ガレリアン」はタイトルを囚人の歌（ル、ガレリアン）と改訂します。
囚人の歌フランス語詞名の作詞者名を訂正してください
- ② 「街のざわめきも聞こえず」歌い方（順序）を歌詞のページに加えました。
- ③ 「大きな村が見える」は1番の2行目改めました。
「4 バスパートの音を改訂 以上が変更点です。

来週9月30日（水）の練習

場所 岩間市民フザホール

（小坂先生・二宮先生）

前半開始 午後6時10分

後半開始 午後7時35分

練習曲

街のざわめきも聞こえず
囚人の歌

《歌えるマスクについて》

道通信 1601 号に歌えるマスクの記事を掲載しましたら、早速アルトの手塚さんと齋藤さんが手作りマスクを制作して持参くださいました。1枚200円で販売し売り上げは団の活動費に寄付して下さいました。皆さんに行き渡るように今週ももってきてくださるとのことです。受付で販売しますので入用の方はお声掛けください。手塚さん、齋藤さんありがとうございます。（朝倉）

リレーエッセイ 《「道」の生き字引岡田さんよりバトン受けました》

因みに私、年だけ同じです。私が入団した時は市の広報を見て入団した人が10人以上いましたが、現在私一人が残りしました。

9月よりようやく歌えるようになりましたが、ソーシャルディスタンスで団員半分ずつでさみしいです。早く全員で歌いたいですネ。練習場も今までは、水曜日に岡野中学へ行けば歌えましたが、今は練習場も色々な場所・会場費もかかります。「道」は本当に今まで恵まれていました。

さて、今年よりロシア民謡に造詣の深い中山先生に代わり、若い声楽家の清水先生に代わり新しい門出ですネ。先日の発声練習とても楽しく実のある練習でした。今後小坂先生、清水先生、二宮先生、森先生の体制で新しい「道」を皆さんと一緒に作っていきたいですね。

運営委員さん達のお陰でコロナに負けず絆を繋いでいきましょう。私も増田さんを見習って頑張ります。今年も「道コン」が出来ますように。バトンはバリトン福本さんに渡しました。 アルト 松本 豊美

チラシ・チケット検討委員会 9月30日（水） 午後3時～5時 於県民サポートセンター 709